

Cisco MCS 7825-I2 Unified CallManager Appliance

シスコ ユニファイド コミュニケーションにおける音声および IP コミュニケーションの製品およびアプリケーションは、コミュニケーションを円滑にし、ビジネス プロセスの短縮、適切なリソースの迅速な活用、および利益の拡大を可能にします。シスコ ユニファイド コミュニケーションの製品は、シスコ ビジネス コミュニケーション ソリューションに不可欠です。シスコ ビジネス コミュニケーション ソリューションは、ネットワーク インフラストラクチャ、セキュリティ、ネットワーク管理の各製品、無線接続、ライフサイクル サービスなどから構成されます。

製品概要

Cisco MCS 7825-I2 Unified CallManager Appliance は、企業のデータ ネットワーク上で高品質 IP コミュニケーション ソリューションを実現するスケーラブルなアーキテクチャに不可欠なコンポーネントです。この強力なプラットフォームは展開が容易でコスト効率に優れたソリューションを提供し、企業ネットワークに要求される高いパフォーマンスと可用性を備えています。オペレーティング システムと Cisco Unified CallManager 5.0 アプリケーションがインストール済みです。このサーバ アプライアンスは、IP アドレスやドメインなどの簡単な設定を入力するだけで、すぐに使用できます。特長および搭載されているコンポーネントは、次のとおりです。

- Intel デュアルコア Pentium D 2.8 GHz (以上) プロセッサ、800 MHz Front Side Bus (FSB; フロント サイド バス)、および 4 MB レイヤ 2 キャッシュ
- 2 GB PC2-4200 メモリ搭載、Error Correction Code (ECC)、Double Data Rate 2 (DDR2)、Synchronous Dynamic RAM (SDRAM) (8 GB まで増設可能)
- 内蔵型 10/100/1000BASE-T ギガビット イーサネット NIC (ネットワーク インターフェイス カード) ポート×2
- 80 GB Serial Advanced Technology Attachment (SATA) ハード ディスク ドライブ×2 (Redundant Array of Independent Disks [RAID] レベル 1 構成)
- フロッピー ディスク ドライブなし
- 取り付けが簡単なサードパーティ製レール キット
- 350 W オートレンジング、力率補正 (回路) 電源装置
- 1 RU (高さ 4.5 cm/1.75 インチ) フォーム ファクタ、奥行 56 cm/22 インチ

製品仕様

表 1 に、Cisco MCS 7825-I2 の仕様を示します。

表 1 Cisco MCS 7825-I2 の仕様

項目	仕様
プロセッサ (製品標準装備)	
プロセッサ (CPU)	Intel Pentium D デュアルコア
プロセッサ内部クロック速度	2.8 GHz
レベル 2 キャッシュ	4 MB
最大プロセッサ数	1
出荷時のプロセッサ数	1
BIOS タイプ	フラッシュ メモリ

項目	仕様
メモリ	
最大メモリ容量	8 GB
メモリ バス クロック	533 MHz
メモリ技術	PC2-4200 DDR2 SDRAM
ビットエラー緩和	Error Correction Code (ECC)
合計 RAM スロット数	4
搭載メモリ容量	2 GB (1 GB×2)
RAID コントローラ	
コントローラ モデル	IBM Mezzanine ServeRAID-8e コントローラ
インターフェイス	ボードに組み込み
キャッシュ	なし
バッテリー バックアップ式ライト キャッシュ	なし
サポートされる RAID レベル	1
ハード ディスク	
搭載ハード ディスク	80 GB×2
ハード ディスク RPM	7200
ハードディスク入出力転送速度	1.5 Gbps
ハード ディスク平均シーク時間	9 ms
ハード ディスク インターフェイスの タイプ	SATA
ネットワーク接続	
イーサネット NIC	オンボード 10/100/1000×2
コネクタ	RJ-45 コネクタ×2 (サーバ背面)
10BASE-T ケーブルのサポート	EIA カテゴリ 3、4、または 5 Unshielded Twisted-Pair (UTP; シールドなしツイストペア) (2 または 4 ペア)、最大 100 m (328 フィート)
100BASE-TX ケーブルのサポート	EIA カテゴリ 5 UTP (2 ペア)、最大 100 m (328 フィート)
1000BASE-T ケーブルのサポート	EIA カテゴリ 6 UTP (推奨)、5E UTP、または 5 UTP (2 ペア)、最大 100 m (328 フィート)
拡張オプション	
PCI-X ホットプラグ非対応 66 MHz および 64 ビット スロット	1 (フルハイト、3/4 レングス)
PCI-X ホットプラグ非対応 66 MHz および 64 ビット スロット	1 (ハーフハイト、ハーフ レングス)
注 : Cisco 7825-I2 は、Cisco Unity 音声カードを搭載して従来の PBX (構内交換機) と統合することはできません。	

項目	仕様
インターフェイス	
イーサネット	2
シリアル ポート	1
パラレル ポート	0
USB 2.0 ポート	4 (シャーシ前面に 2、背面に 2)
キーボード ポート	PS/2×1
マウス ポート	PS/2×1
オーディオ ポート	なし
外部 Small Computer System Interface (SCSI) ポート	なし
セキュリティ	
<ul style="list-style-type: none"> 電源投入時およびイーサネット アクセス パスワード機能 — サーバ上のデータおよびサーバ セットアップ プログラムへのアクセス権限を管理 選択可能なブート デバイス シーケンス — ソフトウェアの不正なインストールおよびディスク ドライブのデータ削除を防止 	
電力	
最大入力電力	350 W
オートレンジング AC 電源入力	あり
力率補正 (回路) Power Factor Correction (PFC)	あり
入力電圧 (ロー レンジ)	100 ~ 127 (公称) VAC、50 ~ 60 Hz、6.0 A
入力電圧 (ハイ レンジ)	200 ~ 240 (公称) VAC、50 ~ 60 Hz、3.0 A
入力 kVA (概算値)	最大構成で 0.290 kVA
環境仕様	
温度 (サーバ動作時)	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)
温度 (サーバ停止時)	40 ~ 60°C (104 ~ 140°F)
湿度 (サーバ動作時)	8 ~ 80% (結露しないこと)
最大高度	2133 m (7000 フィート)
BTU 定格 (最大構成)	989 BTU/h (290 W)
音響ノイズ (アイドル時)	6.5 bel (動作時)
冷却システム	ファン搭載 (×7) (2つは電源装置に搭載)
外形寸法	
フォーム ファクタ	1 RU
ラックマウント	標準のサードパーティ製ラックに対応
重量 (最大)	12.7 kg (30.0 ポンド)
高さ	43 mm (1.75 インチ)

項目	仕様
幅	440 mm (17.32 インチ)
奥行	559 mm (22.0 インチ)
装置の適合規格と安全性	
<ul style="list-style-type: none"> • FCC 認可 — Federal Communications Commission (FCC; 米国連邦通信委員会) ルール Part 15、クラス A 準拠 • カナダ Information Collection and Evaluation Standard (ICES) -003、Issue 4、クラス A • UL/IEC 60950-1 • CAN C22.2 No. 60950-1-03 • NOM-019 	

発注情報

このアプライアンスは、次のいずれかの方法で発注できます。Cisco.com の Dynamic Configuration Tool に CALLMANAGER-5.0 と入力すると、Cisco Unified CallManager Appliance と関連するライセンスの一覧が表示されます。また、次の製品番号を使用して各コンポーネントを個別に発注することもできます。

- MCS7825I2-K9-CMA1
- LIC-CM5.0-K9-7825-I2=
- KEY-CCM-ADMIN-K9= (最小発注数量は 2)
- DAT-USB-EXT-72= (オプションの外付け USB Digital Audio Tape [DAT] テープドライブ)
- DAT-USB-RM-72= (オプションのラックマウント USB DAT テープドライブ)
- DAT-USB-ADPT= (DAT-USB-EXT-72= または DAT-USB-RM-72= を使用する場合は必須)

※なお、日本国内では DAT ドライブに電源を供給するための電源ケーブルとして CAB-JPN= の発注が必要です。

サーバのスペア品

スペアサーバを発注する際は、表 2 を参照してください。

表 2 スペアサーバアプライアンスの発注情報

アプリケーション	スペア製品番号
Cisco Unified CallManager 5.0	MCS7825I2-K9-CMA1

現場で交換可能なスペア品

サーバのスペア部品を発注する際は、表 3 を参照してください。

表 3 スペア部品の発注情報

スペア部品番号	説明
MEM-7825-I2-1GB=	スペア 1 GB SDRAM DIMM × 2 (Cisco MCS 7825-I2 サーバ用)
HDD-7825-I2-80=	スペア 80 GB SATA ハードディスクドライブ (ホットプラグ非対応)
DAT-USB-EXT-72=	スペア外付け USB 36/72 GB DAT ドライブ
DAT-USB-RM-72=	スペア ラックマウント USB 36/73 GB DAT ドライブ
DAT-USB-ADPT=	PCI/USB DAT アダプタ (DAT-USB-EXT-72= または DAT-USB-RM-72= の場合は必須)

サーバの CPU 速度の識別情報

Cisco MCS 7825-I2 では、Intel 社によって高速プロセッサが更新されると、サーバのプロセッサが変更されます。表 4 は、シャーシに記載されるシスコの製造部品番号を示しています。これによって個々のサーバのプロセッサ速度を識別できます。

表 4 製造部品番号（プロセッサ速度別）

プロセッサ	製造部品番号（サーバに記載）	導入
Intel デュアルコア Pentium D、2.8 GHz	74-4493-01	サーバの初期生産時

サービスおよびサポート

シスコシステムズとパートナーは、シスコのライフサイクル サービスの考え方を活用して、シスコユニファイド コミュニケーション システムをサポートするための幅広いエンドツーエンド サービスを提供しています。これらのサービスは、IP コミュニケーション ソリューションの構築、運用、および最適化に効果のある手法を基にしています。たとえば、早期段階に計画サービスおよび設計サービスを活用すると、厳しいスケジュール要件を満たすことができ、導入作業中のネットワークの停止を最小限に抑えます。運用サービスを使用すると、専門家の技術サポートによって通信の中断リスクを軽減できます。最適化サービスを使用すると、ソリューションのパフォーマンスが向上し、運用効率が高まります。シスコとそのパートナーは、耐障害性の高い統合型ネットワークの構築および維持に役立つシステムレベルのサービスおよびサポートを提供し、企業ニーズに対応しています。

テクニカル サポート サービス

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/>

サービス プログラム

<http://www.cisco.com/jp/service/contact/>

保証に関する情報

シスコは、Cisco MCS について 1 年間のハードウェア保証を行っています。この保証の条件については、http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpk/1y1cen_.htm をご覧ください。

©2006 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先（シスココンタクトセンター）
<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>
0120-092-255（通話料無料）

電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00